

令和2年度 弥富市財務4表の概要

弥富市は平成28年度決算分から団体間の比較可能性や客観性の観点に基づき国から示された「統一モデル」により財務書類を作成しています。財務書類は、ストック情報(資産・負債・純資産の期末残高)を表す「①貸借対照表(バランスシート)」、フロー情報(期中の収益・費用及び純資産の内部構成の変動)を表す「②行政コスト計算書」、「③純資産変動計算書」及び「④資金収支計算書」の4つで構成されています。

弥富市における財務書類の作成範囲は一般会計等を基本として、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の3つの特別会計に、令和2年度から公営企業会計となつた下水道事業会計を加えた全体会計、さらに全体会計に海部南部水道企業団など8つの関連団体を加えた連結会計となります。

①貸借対照表

貸借対照表は、基準日時点における財政状態(資産、負債及び純資産の残高)を表すものです。資産は将来の収益を生み出すために保有する財産を、負債は将来の世代が返済する債務を、純資産はこれまでの世代によって獲得された余剰(又は欠損)の蓄積残高を表しています。

(単位:百万円)

借方	一般会計等	全体会計	連結会計	貸方	一般会計等	全体会計	連結会計
【資産の部】				【負債の部】			
有形固定資産	69,587	86,977	97,165	固定負債	15,741	31,559	35,527
事業用資産	39,562	39,562	40,988	地方債等	13,404	21,107	21,837
インフラ資産	29,466	46,248	53,787	退職手当引当金	2,212	2,212	2,869
物品	518	1,167	2,391	その他	125	8,241	10,821
無形固定資産	121	937	941	流動負債	1,468	1,844	2,293
投資及び出資金	135	35	35	1年内償還予定地方債等	1,006	1,300	1,415
基金	1,651	1,918	3,175	未払金	0	79	336
未収金等	170	441	648	賞与等引当金	278	280	337
現金預金	703	1,083	2,138	前受金・預り金	17	17	21
棚卸資産	-	-	9	その他	167	167	184
その他	-	-	1	負債合計	17,209	33,403	37,820
				【純資産の部】			
				純資産合計	55,157	57,989	66,293
資産合計	72,367	91,392	104,112	負債及び純資産合計	72,367	91,392	104,112

②行政コスト計算書

資産形成につながらない行政サービスに要したコストと、それらの行政サービスの対価としての使用料・手数料などの収入を表したものです。現金主義会計では把握することができない減価償却費などの非現金コストも表しており、経常費用合計から経常収益合計を差し引いたものが、当該年度の純経常行政コストとして把握されます。

(単位:百万円)

科目	一般会計等	全体会計	連結会計
経常費用	20,063	27,224	32,500
業務費用	8,692	9,645	11,921
人件費	3,498	3,527	4,232
物件費等・その他の業務費用	5,194	6,118	7,689
うち減価償却費	2,376	2,849	3,338
移転費用	11,372	17,579	20,580
補助金等	7,715	9,202	7,242
社会保障給付	2,775	8,376	13,310
他会計への繰出金	880	-	-
その他	1	1	28
経常収益	482	744	1,805
純経常行政コスト	19,581	26,480	30,696
臨時損失	8	8	8
臨時利益	3	3	4
純行政コスト	19,586	26,485	30,700

③純資産変動計算書

純資産変動計算書は、1年間に弥富市の純資産が、どのような財源や要因で増減したかを明らかにするものです。具体的には、貸借対照表の純資産の部を計算するものです。

(単位:百万円)

科目	一般会計等	全体会計	連結会計
前年度末純資産残高	56,339	59,018	67,110
純行政コスト(△)	△ 19,586	△ 26,485	△ 30,700
財源	18,398	25,452	29,883
税収等	10,636	13,704	13,868
国県等補助金	7,762	11,748	16,015
本年度差額	△ 1,188	△ 1,033	△ 817
資産評価差額	-	-	-
無償所管換等	7	7	7
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	△ 5
その他	-	△ 3	△ 2
本年度純資産変動額	△ 1,181	△ 1,029	△ 818
本年度末純資産残高	55,157	57,989	66,293

④資金収支計算書

1年間の現金の流れを示すものです。現金の性質に応じて、業務活動収支、投資活動収支、財務活動収支に区分されており、どのような活動に資金を必要としているかを表したものです。

(単位:百万円)

科目	一般会計等	全体会計	連結会計
業務活動収支	1,142	1,641	2,325
投資活動収支	△ 571	△ 1,182	△ 1,738
財務活動収支	△ 477	△ 224	△ 214
本年度資金収支額	94	235	373
前年度末資金残高	592	831	1,750
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	△ 2
本年度末資金残高	686	1,066	2,120
本年度末歳計外現金残高	17	17	18
本年度末現金預金残高	703	1,083	2,138

弥富市における財務4表の連結範囲

一般会計等

一般会計
土地取得特別会計

全体会計

国民健康保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
介護保険特別会計
下水道事業会計

連結会計

海部南部水道企業団 海部南部消防組合
海部地区環境事務組合 海部地区急病診療所組合
海部地区水防事務組合 海部南部広域事務組合
愛知県後期高齢者医療広域連合
愛知県市町村職員退職手当組合

市の資産と負債の状況

○市民1人当たりの資産と負債(令和2年度末現在人口:44,221人)

	一般会計等	全体会計	連結会計
市民1人当たりの資産	1,636,480円	2,066,703円	2,354,360円
市民1人当たりの負債	389,166円	755,369円	855,242円

○純資産比率、実質純資産比率の状況

	一般会計等	全体会計	連結会計
純資産比率	76.2%	63.5%	63.7%
実質純資産比率	59.9%	26.0%	24.8%

(純資産比率、実質純資産比率)

純資産比率とは総資産のうち、純資産の占める割合を示します。負債は将来世代の負担と考えることができることから、将来世代と過去の世代との負担割合を示すことができます。純資産比率が高いほど、将来世代の負担軽減が図られているということがいえます。また、実質純資産比率は純資産比率の分子・分子からそれぞれインフラ資産を控除して算出します。厳密な意味での財務の安全性を示しており、この比率が高ければ高いほど良好な財務状態といえます。

(注) 財務4表の作成に当たっては、各項目の表示単価未満を原則四捨五入して表示しているため、内容と合計が一致しない場合があります。

令和2年度 弥富市財務4表の概要（一般会計等比較）

弥富市は平成28年度決算分から団体間の比較可能性や客観性の観点に基づき国から示された「統一モデル」により財務書類を作成しています。財務書類は、ストック情報（資産・負債・純資産の期末残高）を表す「①貸借対照表（バランスシート）」、フロー情報（期中の収益・費用及び純資産の内部構成の変動）を表す「②行政コスト計算書」、「③純資産変動計算書」及び「④資金収支計算書」の4つで構成されています。

弥富市における財務書類の作成範囲は一般会計等を基本として、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の3つの特別会計に、令和2年度から公営企業会計となった下水道事業会計を加えた全体会計、さらに全体会計に海部南部水道企業団など8つの関連団体を加えた連結会計となります。

①貸借対照表

貸借対照表は、基準日時点における財政状態（資産、負債及び純資産の残高）を表すものです。

資産は将来の収益を生み出すために保有する財産を、負債は将来の世代が返済する債務を、純資産はこれまでの世代によって獲得された余剰（又は欠損）の蓄積残高を表しています。

（単位：百万円）

借方	R2	R元	増減	貸方	R2	R元	増減
【資産の部】				【負債の部】			
有形固定資産	69,587	71,075	△ 1,488	固定負債	15,741	16,155	△ 414
事業用資産	39,562	39,873	△ 311	地方債等	13,404	13,658	△ 254
インフラ資産	29,466	30,710	△ 1,244	退職手当引当金	2,212	2,205	7
物品	518	492	26	その他	125	292	△ 167
無形固定資産	121	210	△ 89	流動負債	1,468	1,445	23
投資及び出資金	135	35	100	1年内償還予定地方債等	1,006	1,024	△ 18
基金	1,651	1,840	△ 189	未払金	0	0	0
未収金等	170	170	0	賞与等引当金	278	199	79
現金預金	703	609	94	前受金・預り金	17	16	1
棚卸資産	-	-	-	その他	167	205	△ 38
その他	-	-	-	負債合計	17,209	17,601	△ 392
				【純資産の部】			
				純資産合計	55,157	56,339	△ 1,182
資産合計	72,367	73,939	△ 1,572	負債及び純資産合計	72,367	73,939	△ 1,572

②行政コスト計算書

資産形成につながらない行政サービスに要したコストと、それらの行政サービスの対価としての使用料・手数料などの収入を表したものです。現金主義会計では把握することができない減価償却費などの非現金コストも表しており、経常費用合計から経常収益合計を差し引いたものが、当該年度の純経常行政コストとして把握されます。

（単位：百万円）

科目	R2	R元	増減
経常費用	20,063	14,759	5,304
業務費用	8,692	7,991	701
人件費	3,498	2,676	822
物件費等・その他の業務費用	5,194	5,315	△ 121
うち減価償却費	2,376	2,207	169
移転費用	11,372	6,768	4,604
補助金等	7,715	2,705	5,010
社会保障給付	2,775	2,746	29
他会計への繰出金	880	1,312	△ 432
その他	1	4	△ 3
経常収益	482	510	△ 28
純経常行政コスト	19,581	14,249	5,332
臨時損失	8	7	1
臨時利益	3	68	△ 65
純行政コスト	19,586	14,187	5,399

③純資産変動計算書

純資産変動計算書は、1年間に弥富市の純資産が、どのような財源や要因で増減したかを明らかにするものです。具体的には、貸借対照表の純資産の部を計算するものです。

（単位：百万円）

科目	R2	R元	増減
前年度末純資産残高	56,339	57,129	△ 790
純行政コスト（△）	△ 19,586	△ 14,187	△ 5,399
財源	18,398	13,396	5,002
税収等	10,636	10,519	117
国県等補助金	7,762	2,876	4,886
本年度差額	△ 1,188	△ 791	△ 397
資産評価差額	-	-	-
無償所管換等	7	1	6
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	-
その他	-	-	-
本年度純資産変動額	△ 1,181	△ 790	△ 391
本年度末純資産残高	55,157	56,339	△ 1,182

④資金収支計算書

1年間の現金の流れを示すものです。現金の性質に応じて、業務活動収支、投資活動収支、財務活動収支に区分されており、どのような活動に資金を必要としているかを表したものです。

（単位：百万円）

科目	R2	R元	増減
業務活動収支	1,142	1,021	121
投資活動収支	△ 571	△ 3,813	3,242
財務活動収支	△ 477	2,926	△ 3,403
本年度資金収支額	94	134	△ 40
前年度末資金残高	592	458	134
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	-
本年度末資金残高	686	592	94
本年度末歳計外現金残高	17	16	1
本年度末現金預金残高	703	609	94

弥富市における財務4表の連結範囲

一般会計等

一般会計
土地取得特別会計

全体会計

国民健康保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
介護保険特別会計
下水道事業会計

連結会計

海部南部水道企業団 海部南部消防組合
海部地区環境事務組合 海部地区急病診療所組合
海部地区水防事務組合 海部南部広域事務組合
愛知県後期高齢者医療広域連合
愛知県市町村職員退職手当組合

市の資産と負債の状況

○市民1人当たりの資産と負債（令和2年度末現在人口：44,221人、令和元年度末現在人口：44,491人）

	R2	R元	増減
市民1人当たりの資産	1,636,480円	1,661,894円	-25,414円
市民1人当たりの負債	389,166円	395,602円	-6,436円

○純資産比率、実質純資産比率の状況

	R2	R元	増減
純資産比率	76.2%	76.2%	0.0%
実質純資産比率	59.9%	59.3%	0.6%

（純資産比率、実質純資産比率）

純資産比率とは総資産のうち、純資産の占める割合を示します。負債は将来世代の負担と考えることができることから、将来世代と過去の世代との負担割合を示すことができます。純資産比率が高いほど、将来世代の負担軽減が図られているということがいえます。また、実質純資産比率は純資産比率の分子・分子からそれぞれインフラ資産を控除して算出します。厳密な意味での財務の安全性を示しており、この比率が高ければ高いほど良好な財務状態といえます。

（注）財務4表の作成に当たっては、各項目の表示単価未満を原則四捨五入して表示しているため、内容と合計が一致しない場合があります。

令和2年度 弥富市財務4表の概要（全体会計比較）

弥富市は平成28年度決算分から団体間の比較可能性や客観性の観点に基づき国から示された「統一モデル」により財務書類を作成しています。財務書類は、ストック情報（資産・負債・純資産の期末残高）を表す「①貸借対照表（バランスシート）」、フロー情報（期中の収益・費用及び純資産の内部構成の変動）を表す「②行政コスト計算書」、「③純資産変動計算書」及び「④資金収支計算書」の4つで構成されています。

弥富市における財務書類の作成範囲は一般会計等を基本として、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の3つの特別会計に、令和2年度から公営企業会計となった下水道事業会計を加えた全体会計、さらに全体会計に海部南部水道企業団など8つの関連団体を加えた連結会計となります。

①貸借対照表

貸借対照表は、基準日時点における財政状態（資産、負債及び純資産の残高）を表すものです。資産は将来の収益を生み出すために保有する財産を、負債は将来の世代が返済する債務を、純資産はこれまでの世代によって獲得された余剰（又は欠損）の蓄積残高を表しています。

（単位：百万円）

借方	R2	R元	増減	貸方	R2	R元	増減
【資産の部】				【負債の部】			
有形固定資産	86,977	71,075	15,902	固定負債	31,559	16,155	15,404
事業用資産	39,562	39,873	△ 311	地方債等	21,107	13,658	7,449
インフラ資産	46,248	30,710	15,538	退職手当引当金	2,212	2,205	7
物品	1,167	492	675	その他	8,241	292	7,949
無形固定資産	937	220	717	流動負債	1,844	1,447	397
投資及び出資金	35	35	0	1年内償還予定地方債等	1,300	1,024	276
基金	1,918	2,107	△ 189	未払金	79	2	77
未収金等	441	383	58	賞与等引当金	280	199	81
現金預金	1,083	779	304	前受金・預り金	17	16	1
棚卸資産	-	-	-	その他	167	205	△ 38
その他	-	-	-	負債合計	33,403	17,603	15,800
資産合計	91,392	74,600	16,792	【純資産の部】	0	0	0
				純資産合計	57,989	56,997	992
				負債及び純資産合計	91,392	74,600	16,792

②行政コスト計算書

資産形成につながらない行政サービスに要したコストと、それらの行政サービスの対価としての使用料・手数料などの収入を表したものです。現金主義会計では把握することができない減価償却費などの非現金コストも表しており、経常費用合計から経常収益合計を差し引いたものが、当該年度の純経常行政コストとして把握されます。

（単位：百万円）

科目	R2	R元	増減
経常費用	27,224	21,463	5,761
業務費用	9,645	8,205	1,440
人件費	3,527	2,679	848
物件費等・その他の業務費用	6,118	5,525	593
うち減価償却費	2,849	2,219	630
移転費用	17,579	13,258	4,321
補助金等	9,202	4,546	4,656
社会保障給付	8,376	8,229	147
他会計への繰出金	-	479	-
その他	1	4	△ 3
経常収益	744	543	201
純経常行政コスト	26,480	20,920	5,560
臨時損失	8	7	1
臨時利益	3	68	△ 65
純行政コスト	26,485	20,858	5,627

③純資産変動計算書

純資産変動計算書は、1年間に弥富市の純資産が、どのような財源や要因で増減したかを明らかにするものです。具体的には、貸借対照表の純資産の部を計算するものです。

（単位：百万円）

科目	R2	R元	増減
前年度末純資産残高	59,018	57,796	1,222
純行政コスト（△）	△ 26,485	△ 20,858	△ 5,627
財源	25,452	20,059	5,393
税収等	13,704	13,496	208
国県等補助金	11,748	6,563	5,185
本年度差額	△ 1,033	△ 799	△ 234
資産評価差額	-	-	-
無償所管換等	7	1	6
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	-
その他	△ 3	-	-
本年度純資産変動額	△ 1,029	△ 798	△ 231
本年度末純資産残高	57,989	56,997	992

（注）財務4表の作成に当たっては、各項目の表示単価未満を原則四捨五入して表示しているため、内容と合計が一致しない場合があります。

弥富市における財務4表の連結範囲

連結会計

一般会計等

一般会計
土地取得特別会計

全体会計

国民健康保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
介護保険特別会計
下水道事業会計

海部南部水道企業団 海部南部消防組合
海部地区環境事務組合 海部地区急病診療所組合
海部地区水防事務組合 海部南部広域事務組合
愛知県後期高齢者医療広域連合
愛知県市町村職員退職手当組合

市の資産と負債の状況

○市民1人当たりの資産と負債（令和2年度末現在人口：44,221人、令和元年度末現在人口：44,491人）

	R2	R元	増減
市民1人当たりの資産	2,066,703円	1,676,745円	389,958円
市民1人当たりの負債	755,369円	395,646円	359,723円

○純資産比率、実質純資産比率の状況

	R2	R元	増減
純資産比率	63.5%	76.4%	△12.9%
実質純資産比率	26.0%	59.9%	△33.9%

（純資産比率、実質純資産比率）

純資産比率とは総資産のうち、純資産の占める割合を示します。負債は将来世代の負担と考えることができることから、将来世代と過去の世代との負担割合を示すことができます。純資産比率が高いほど、将来世代の負担軽減が図られているということがいえます。また、実質純資産比率は純資産比率の分子・分子からそれぞれインフラ資産を控除して算出します。厳密な意味での財務の安全性を示しており、この比率が高ければ高いほど良好な財務状態といえます。

④資金収支計算書

1年間の現金の流れを示すものです。現金の性質に応じて、業務活動収支、投資活動収支、財務活動収支に区分されており、どのような活動に資金を必要としているかを表したものです。

（単位：百万円）

科目	R2	R元	増減
業務活動収支	1,641	1,038	603
投資活動収支	△ 1,182	△ 3,813	2,631
財務活動収支	△ 224	2,926	△ 3,150
本年度資金収支額	235	152	83
前年度末資金残高	831	611	220
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	-
本年度末資金残高	1,066	762	304
本年度末歳計外現金残高	17	16	1
本年度末現金預金残高	1,083	779	304

令和2年度 弥富市財務4表の概要（連結会計比較）

弥富市は平成28年度決算分から団体間の比較可能性や客観性の観点に基づき国から示された「統一モデル」により財務書類を作成しています。財務書類は、ストック情報（資産・負債・純資産の期末残高）を表す「①貸借対照表（バランスシート）」、フロー情報（期中の収益・費用及び純資産の内部構成の変動）を表す「②行政コスト計算書」、「③純資産変動計算書」及び「④資金収支計算書」の4つで構成されています。

弥富市における財務書類の作成範囲は一般会計等を基本として、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の3つの特別会計に、令和2年度から公営企業会計となつた下水道事業会計を加えた全体会計、さらに全体会計に海部南部水道企業団など8つの関連団体を加えた連結会計となります。

弥富市における財務4表の連結範囲

連結会計

一般会計等

一般会計
土地取得特別会計

全体会計

国民健康保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
介護保険特別会計
下水道事業会計

海部南部水道企業団 海部南部消防組合
海部地区環境事務組合 海部地区急病診療所組合
海部地区水防事務組合 海部南部広域事務組合
愛知県後期高齢者医療広域連合
愛知県市町村職員退職手当組合

①貸借対照表

貸借対照表は、基準日時点における財政状態（資産、負債及び純資産の残高）を表すものです。

資産は将来の収益を生み出すために保有する財産を、負債は将来の世代が返済する債務を、純資産はこれまでの世代によって獲得された余剰（又は欠損）の蓄積残高を表しています。

（単位：百万円）

借方	R2	R元	増減	貸方	R2	R元	増減
【資産の部】				【負債の部】			
有形固定資産	97,165	81,082	16,083	固定負債	35,527	20,142	15,385
事業用資産	40,988	41,348	△360	地方債等	21,837	14,358	7,479
インフラ資産	53,787	38,131	15,656	退職手当引当金	2,869	2,892	△23
物品	2,391	1,602	789	その他	10,821	2,891	7,930
無形固定資産	941	224	717	流動負債	2,293	1,847	446
投資及び出資金	35	35	0	1年内償還予定地方債等	1,415	1,158	257
基金	3,175	3,442	△267	未払金	336	193	143
未収金等	648	587	61	賞与等引当金	337	256	81
現金預金	2,138	1,698	440	前受金・預り金	21	21	0
棚卸資産	9	9	0	その他	184	219	△35
その他	1	1	0	負債合計	37,820	21,989	15,831
				【純資産の部】			
				純資産合計	66,293	65,090	1,203
資産合計	104,112	87,079	17,033	負債及び純資産合計	104,112	87,079	17,033

②行政コスト計算書

資産形成につながらない行政サービスに要したコストと、それらの行政サービスの対価としての使用料・手数料などの収入を表したものです。現金主義会計では把握することができない減価償却費などの非現金コストも表しており、経常費用合計から経常収益合計を差し引いたものが、当該年度の純経常行政コストとして把握されます。

（単位：百万円）

科目	R2	R元	増減
経常費用	32,500	27,080	5,420
業務費用	11,921	10,544	1,377
人件費	4,232	3,468	764
物件費等・その他の業務費用	7,689	7,076	613
うち減価償却費	3,338	2,683	655
移転費用	20,580	16,536	4,044
補助金等	7,242	2,635	4,607
社会保障給付	13,310	13,393	△83
他会計への繰出金	-	479	-
その他	28	29	△1
経常収益	1,805	1,752	53
純経常行政コスト	30,696	25,328	5,368
臨時損失	8	7	1
臨時利益	4	68	△64
純行政コスト	30,700	25,267	5,433

③純資産変動計算書

純資産変動計算書は、1年間に弥富市の純資産が、どのような財源や要因で増減したかを明らかにするものです。具体的には、貸借対照表の純資産の部を計算するものです。

（単位：百万円）

科目	R2	R元	増減
前年度末純資産残高	67,110	65,853	1,257
純行政コスト（△）	△30,700	△25,267	△5,433
財源	29,883	24,512	5,371
税収等	13,868	13,654	214
国県等補助金	16,015	10,858	5,157
本年度差額	△817	△755	△62
資産評価差額	-	-	-
無償所管換等	7	1	6
比例連結割合変更に伴う差額	△5	△10	5
その他	△2	2	△4
本年度純資産変動額	△818	△763	△55
本年度末純資産残高	66,293	65,090	1,203

（注）財務4表の作成に当たっては、各項目の表示単価未満を原則四捨五入して表示しているため、内容と合計が一致しない場合があります。

市の資産と負債の状況

○市民1人当たりの資産と負債（令和2年度末現在人口：44,221人、令和元年度末現在人口：44,491人）

	R2	R元	増減
市民1人当たりの資産	2,354,360円	1,957,224円	397,136円
市民1人当たりの負債	855,242円	494,232円	361,010円

○純資産比率、実質純資産比率の状況

	R2	R元	増減
純資産比率	63.7%	74.7%	△11.0%
実質純資産比率	24.8%	55.1%	△30.3%

（純資産比率、実質純資産比率）

純資産比率とは総資産のうち、純資産の占める割合を示します。負債は将来世代の負担と考えることができることから、将来世代と過去の世代との負担割合を示すといえます。純資産比率が高いほど、将来世代の負担軽減が図られているということがいえます。また、実質純資産比率は純資産比率の分母・分子からそれぞれインフラ資産を控除して算出します。厳密な意味での財務の安全性を示しており、この比率が高ければ高いほど良好な財務状態といえます。

④資金収支計算書

1年間の現金の流れを示すものです。現金の性質に応じて、業務活動収支、投資活動収支、財務活動収支に区分されており、どのような活動に資金を必要としているかを表したものです。

（単位：百万円）

科目	R2	R元	増減
業務活動収支	2,325	1,541	784
投資活動収支	△1,738	△4,336	2,598
財務活動収支	△214	2,879	△3,093
本年度資金収支額	373	84	289
前年度末資金残高	1,750	1,589	161
比例連結割合変更に伴う差額	△2	8	△10
本年度末資金残高	2,120	1,681	439
本年度末歳計外現金残高	18	17	1
本年度末現金預金残高	2,138	1,698	440